

「Neurological Surgery 脳神経外科」第 43 巻 総目次

2015 年（第 1 号—第 12 号）

数字は通巻頁数, () は号数

【扉】

てんかん診療雑感……………川合 謙介・ 3 (1)	
目は口ほどに物を言う……………隈部 俊宏・ 95 (2)	
リーダーシップ……………飯原 弘二・ 181 (3)	
意識改革……………上羽 哲也・ 283 (4)	
変化する医学教育の現場……………埜中 正博・ 385 (5)	
夢を求めて……………森田 明夫・ 491 (6)	
地域包括ケアの時代……………清水 宏明・ 581 (7)	
センスの育成を目指して……………前原 健寿・ 679 (8)	
病院運営と医療経営士……………池田 幸穂・ 773 (9)	
外科医は何歳まで手術できるか…阿部 弘・ 867 (10)	
脳動脈瘤の手術教育と IT……………水谷 徹・ 965 (11)	
子どもの看取りの医療……………山崎 麻美・ 1053 (12)	

【総説】

小児脳神経外科領域における遺伝子診断： Update……………山崎 麻美・ 5 (1)	
先端巨大症の最新治療 川俣 貴一・天野 耕作・岡田 芳和・ 17 (1)	
Neurosurgical Phlebology 術後脳静脈還流障害 (基礎と臨床)……………中瀬 裕之・ 97 (2)	
小児脳腫瘍に対する化学療法：治療の進化 ……………柳澤 隆昭・ 183 (3)	
てんかんと高周波律動……………前原 健寿・ 285 (4)	
脳神経外科医として知っておきたい絞扼性末 梢神経障害—診断から治療まで— ……………金 景成・井須 豊彦・ 387 (5)	
神経内視鏡下血腫除去術—現状とこれからの 展望—……………横須賀公彦・宇野 昌明・ 493 (6)	
中枢性神経障害性疼痛に対する薬物治療と外 科治療—脊髄刺激療法の実状と課題— 種井 隆文・梶田 泰一・若林 俊彦・ 507 (6)	
光線力学的療法 村垣 善浩・丸山 隆志・新田 雅之 齋藤 太一・生田 聡子・伊関 洋・ 583 (7)	
Indocyanine Green Videoangiography の臨床応 用—現状と展望—	

……………嵯峨 健広・鎌田 恭輔・ 593 (7)	
脳性麻痺に対するバクロフェン髄腔内投与療 法……………貴島 晴彦・ 681 (8)	
グリオーマ血管新生、浸潤に対する分子標的 薬……………黒住 和彦・伊達 勲・ 691 (8)	
フローダイバージョンステント、パイプライ ンを用いた脳動脈瘤治療……………立嶋 智・ 775 (9)	
脳機能と fiber tract—神経路の可視化につい て— 松澤 等・中田 力・藤井 幸彦・ 787 (9)	
くも膜下出血後の遅発性脳障害—現状の整理 と今後の治療ターゲット—…鈴木 秀謙 川北 文博・刘 磊・中野 美美・ 869 (10)	
頭部外傷データバンク……………亀山 元信 刈部 博・林 俊哲・成澤あゆみ・ 879 (10)	
脳神経外科における 3D プリンターのインパ クト……………渡辺 英寿・ 967 (11)	
地域連携と脳神経外科……………中川原譲二・ 1055 (12)	
脳卒中患者に対する細胞治療開発 ……………田口 明彦・ 1071 (12)	

【解剖を中心とした脳神経手術手技】

傍鞍部腫瘍に対する内視鏡下拡大蝶形骨洞手 術……………中尾 直之・ 297 (4)	
Four hands technique を用いた経鼻内視鏡頭蓋 底手術……………戸田 正博・富田 俊樹・ 399 (5)	

【研究】

Readout segmentation of long variable echo trains による頭部拡散強調画像の有用性 ……………石田 剛・大石 誠 森井 研・長谷川顕士・齊藤 明彦 佐藤 光弥・滝沢 修・村田 勝俊 Porter DA・松澤 等・藤井 幸彦・ 31 (1)	
片側顔面痙攣に対する微小血管減圧術の立体 モデルを用いた術前シミュレーション 益子 敏弘・楊 強・金子 直樹 紺野 武彦・山口 崇・渡辺 英寿・ 41 (1)	

自己血液から作製した灌流液による血管グラフトの術中灌流・保存	木村 英仁・細田 弘吉・甲村 英二・ 109 (2)
日本人の髄芽腫患者における新しい分子サブグループ診断の実施とその特徴の解析	……………綿谷 崇史
濱崎 豊・Michael D. Taylor・ 117 (2)	
両側三叉神経痛の臨床像	……………横佐古 卓・高橋 祐一
菊池 麻美・吉村 知香・新井 直幸	
大淵 英徳・広田 健吾・萩原 信司	
谷 茂・笹原 篤・糟谷 英俊・ 127 (2)	
新規抗凝固薬普及直前の時期における抗血栓療法下脳内出血の臨床的検討	……………小濱みさき
吉田 昌弘・三野 正樹・富永 悌二・ 199 (3)	
極小の破裂中大脳動脈瘤についての検討	川原 一郎・堤 圭介・藤本 隆史
廣瀬 誠・白川 靖・鳥羽 保・ 207 (3)	
絞扼性腓骨神経障害の臨床像に関する検討	……………岩本 直高
井須 豊彦・千葉 泰弘・金 景成	
森本大二郎・山崎 和義・磯部 正則・ 309 (4)	
脳動脈瘤の患者がX線診断・治療・経過観察によって受ける放射線被ばく線量	……………瀬口 繁信・西條 貴哉
石川 芳信・小島 隆生・小山 修司・ 411 (5)	
変性すべり症に対する減圧術単独の長期成績—不安定性例も含めて—	……………佐々木 修
中村 公彦・梨本 岳雄・山下 慎也	
矢島 直樹・鈴木 健司・斎藤 明彦・ 419 (5)	
内頸動脈分岐部動脈瘤直達手術後の穿通枝障害	……………庄司 拓大・村上 謙介
野下 展生・高橋 俊栄・金子 宇一・ 517 (6)	
経過観察中に破裂した未破裂脳動脈瘤症例に関する検討	……………小山 新弥・井上 瑞穂
内田 浩喜・新妻 邦泰・斉藤 敦志	
昆 博之・佐々木達也・西駕美知春・ 523 (6)	
悪性神経膠腫におけるギリアデル®留置後の有害事象とその要因の検討	……………吉田 道春
山口 秀・伊師 雪友・遠藤 将吾	
茂木 洋晃・小林 浩之・浅岡 克行	
鴨嶋 雄大・寺坂 俊介・寶金 清博・ 603 (7)	
青森県における遷延性意識障害患者の実数調査	

嶋村 則人・棟方 聡・奈良岡征都	
小笠原ゆかり・小山香名江・大熊 洋揮・ 705 (8)	
脳神経症状を呈した未破裂脳動脈瘤に対するコイル塞栓術の治療成績	……………高 正圭・桑山 直也
秋岡 直樹・柏崎 大奈・黒田 敏・ 893 (10)	
当院における小脳挫傷例の検討	梨本 岳雄・佐々木 修・野澤 孝徳
安藤 和弘・菊池 文平・渡部 正俊・ 901 (10)	
血管内手術における頭蓋内動脈穿孔時の対処	村岡賢一郎・富田 陽介・桑原 研
高橋 悠・大熊 佑・田邊 智之	
目黒 俊成・廣常 信之・西野 繁樹・ 979 (11)	
乳幼児軽症頭部外傷のCT撮影基準—当院の459例のCTから—	……………相場 豊隆・ 985 (11)

〔テクニカル・ノート〕

シャントパッサー回転防止器具の試作	……………益子 敏弘
安納 崇之・新井 文博・渡辺 英寿・ 317 (4)	
高精細 exoscope system を用いた脳神経外科手術—exoscope, tubular retractor, 脳神経外科手術用ナビゲーションシステムを併用した脳深部病変へのアプローチを含めて—	……………長谷 公洋・竹内 誠
Dongxia Feng・森 健太郎・J. Diaz Day・ 611 (7)	
外側後頭下アプローチにおける硬膜一次閉鎖の工夫—フィブリン糊コーティングによる硬膜の保湿—	……………清水 暁・望月 崇弘
大澤 成之・関口 朋子・隈部 俊宏・ 709 (8)	
内膜解離を生じた血管に対する頭蓋内微小血管吻合における silicone rubber stent の使用経験	船津 亮之・川島 明次・望月 悠一
菊田 敬央・今中 康介・岡田 芳和・ 907 (10)	
総頸動脈狭窄に対するステント術における総頸動脈へ直接カニューレション可能な経上腕動脈ガイドシースの有用性	笠倉 至言・森 貴久・岩田 智則
丹野 雄平・青柳 慶憲・吉岡 和博・ 913 (10)	

〔症例〕

静脈うっ滞により急速に脳幹症状を呈した頭髄硬膜動静脈瘻の1例	
--------------------------------	--

佐々木達也・眞鍋 博明・安原 隆雄 三好 康之・杉生 憲志・伊達 勲・	51 (1)
手術施行時期に苦慮した妊娠合併小脳血管芽 腫の1例……………井上 明宏 高野 昌平・久門 良明・渡邊 英昭 大西 丘倫・橋本 尚・松原 圭一・	57 (1)
頭頂葉言語野近傍神経腫に対し、硬膜下電 極マッピングと覚醒下手術の併用が機能 温存と積極的摘出の両立に有効であった 1例……………竹林 研人 齋藤 太一・新田 雅之・田村 学 丸山 隆志・村垣 善浩・岡田 芳和・	63 (1)
慢性副鼻腔炎に起因した急性頭蓋内硬膜外血 腫の1例 木原 一徳・佐藤 幹・荷堂 謙 福田 和正・中村 孝雄・山上 岩男・	69 (1)
頭蓋内ステントを併用することで血管内治療 により治療し得た前大脳動脈窓形成に合 併した未破裂脳動脈瘤の1例 江藤 歩・中井 完治・相川 博 伊香 稔・新居 浩平・風川 清・	75 (1)
破裂脳底動脈-上小脳動脈瘤のコイル塞栓術 後に数年で新生した対側遠位部上小脳動 脈瘤の1例……………岸田 夏枝 福田 仁・小柳 正臣・山形 専・	133 (2)
嫌気性菌 <i>Fusobacterium nucleatum</i> 感染による 小脳膿瘍の1例 ……………下川 能史・佐山 徹郎 芳賀 整・秋山 智明・森岡 隆人・	137 (2)
コイル塞栓術中に急性ステント内閉塞を来し た前交通動脈瘤の1例……………大島 共貴 田島 隼人・山本 太樹・後藤 俊作 西澤 俊久・島戸 真司・加藤 恭三・	143 (2)
神経線維腫症1型に合併し、側脳室内に伸展 した ganglioglioma の1例 榎本 年孝・福島 浩・吉野慎一郎 平川 勝之・福島 武雄・青木光希子 鍋島 一樹・継 仁・井上 亨・	147 (2)
慢性硬膜下血腫術後1年を経過して発症した 感染性硬膜下血腫の1例……………長尾 考晃 宮崎 親男・安藤 俊平・羽賀 大輔 黒木 貴夫・周郷 延雄・長尾 建樹・	153 (2)
頸髄腫瘍術後髄液漏に伴う慢性硬膜下血腫術 後に後頭蓋窩囊腫が出現した1例 成瀬 裕恒・森田 雅博・松岡 好美・	215 (3)

食道癌原発転移性脳腫瘍の3手術例 ……………藤井 隆司 大谷 直樹・瀬野宗一郎・竹内 誠 長田 秀夫・和田孝次郎・森 健太郎・	221 (3)
1型糖尿病に合併した成人・類もやもや病の 1手術例 赤松 洋祐・藤村 幹・坂田 洋之 遠藤 英徳・板橋 亮・富永 悌二・	227 (3)
胸部大動脈解離術後の人工血管感染により椎 骨-脳底動脈領域に局限する多発脳膿瘍 を呈した1例……………大谷 理浩 井上 智・河内 哲・畝田 篤仁 梶谷 卓未・渡邊 恭一・出口健太郎 桐山 英樹・徳永 浩司・松本 健五・	235 (3)
側頭葉内側を主座とする glioma に対してナ ビゲーションと術中 MRI を用いた supratentorial-infraoccipital approach が有 効であった2例 ……………種井 隆文・藤井 正純 竹林 成典・中原 紀元・若林 俊彦・	241 (3)
側脳室に発生し神経内視鏡にて診断し得た孤 発性神経サルコイドーシスの1例 ……………松田 良介・西村 文彦 本山 靖・朴 永銖・中瀬 裕之・	247 (3)
重症くも膜下出血による意識障害と痙攣が改 善してバクロフェン髄注療法から離脱し 得た1例……………旭 雄士・柏崎 大奈 高 正圭・松村 内久・黒田 敏・	253 (3)
フラッシュ刺激視覚誘発電位で大幅な術中振 幅増大が認められた頭蓋咽頭腫の摘出手 術例……………川口 奉洋 小川 欣一・藤原 悟・富永 悌二・	323 (4)
後下小脳動脈を含んだ破裂椎骨動脈解離に対 し、ステントを用いた二次的コイル塞栓 術により後下小脳動脈を温存した1例 ……………福田 健治 東 登志夫・吉岡 努・重森 裕 岩朝 光利・三木 浩一・井上 亨・	331 (4)
緩徐進行性に発症し、癌性髄膜炎との鑑別を 要したアテローム血栓塞栓性梗塞の1例 ……………梅垣 翔・齋藤 竜太 赤松 洋祐・坂田 洋之・佐藤 健一 藤村 幹・園田 順彦・富永 悌二・	339 (4)
局所放射線治療後に頭蓋内主幹動脈狭窄によ る脳梗塞を呈した成人神経膠腫の2例	

……………南 徳明
 水川 克・岩橋 洋文・長嶋 宏明
 田中 一寛・篠山 隆司・細田 弘吉
 椋本 成俊・佐々木良平・甲村 英二・ 344 (4)
 受傷後早期に吸収された乳児急性硬膜外血腫
 の1例
 伊師 雪友・浅岡 克行・杉山 拓
 越前谷すみれ・横山 由佳・板本 孝治・ 352 (4)
 硬膜海綿状血管腫の1例—症例報告と文献的
 考察—……………榊原陽太郎
 田口 芳雄・中村 歩希・松森 隆史
 和久井大輔・神野 崇生・相田 芳夫・ 429 (5)
 破裂巨大紡錘状前大脳動脈瘤に対し A3-A3
 bypass 併用下に proximal clipping を行っ
 た1例……………尾崎 沙耶
 宮崎 始・麓 憲行・尾上 信二
 市川 晴久・福本 真也・田中 英夫
 宇都宮 裕・中村 寿・河野 兼久・ 435 (5)
 くも膜下出血 (SAH) にて発症した大孔部髄
 膜腫の1例……………青山 雄一
 大田 信介・榊 三郎・藤田 豊久・ 445 (5)
 低血糖発作で発症した多発性内分泌腫瘍症候
 群 I 型 (MEN1) の1例
 ……………坂東 一彦・戎谷 大蔵・ 451 (5)
 高ホモシステイン血症を認めた同時多発性脳
 出血の3例
 佐藤 光・小原 太郎・福田 修
 小山 新弥・遠藤 俊郎・黒田 敏・ 457 (5)
 高血糖高浸透圧症候群による extrapontine
 myelinolysis が疑われた1例
 輪島 大介・井田 裕己・横田 浩
 佐々木良磨・伊藤 宏雄・中瀬 裕之・ 531 (6)
 Conjoined nerve roots に juxta-facet cyst を合併
 した1症例…………松本 直樹・佐々木伸洋
 福田 美雪・上田 茂雄・寶子丸 稔・ 539 (6)
 転移性脊椎腫瘍との鑑別を要した無症候性椎
 体骨折を伴った synovial cyst の1症例
 三浦 勇・氏家 弘・中川 将徳
 齋藤 太一・塩野さおり・岡田 芳和・ 545 (6)
 脳底動脈幹穿通枝破裂脳動脈瘤に対し血管内
 治療にて治癒した1例
 金中 直輔・佐藤 博明・阿部 肇
 小池 司・根城 堯英・福井 敦
 鳥橋 孝一・楚良 繁雄・河野 道宏・ 619 (7)
 頭部打撲後に増悪する頭蓋内圧亢進症状を呈

した上矢状静脈洞血栓症の1例
 ……………須藤 佑太
 丸屋 淳・渡邊 潤・西巻 啓一・ 629 (7)
 眼窩内静脈瘤の1症例……………上坂十四夫
 中島 伸彦・雨宮 健生・松尾 吉紘
 長岡慎太郎・亀田 勝治・伊飼 美明
 宇野 淳二・井上 佑一・魏 秀復・ 635 (7)
 頭蓋内原発 solitary fibrous tumor の2例：
 NAB2-STAT6 遺伝子融合検索と heman-
 giopericytoma との関連 ……………菊池 麻美
 藤田 俊之・高橋 祐一・横佐古 卓
 吉村 知香・赤川 浩之・藤林真理子
 久保 長生・恩田 英明・糟谷 英俊・ 641 (7)
 左内頸動脈破裂動脈瘤，右急性硬膜外血腫術
 後の第11病日に発症した遅発性外傷性
 脳内血腫の1例
 野村 俊介・岩田 幸也・馬場 元毅
 川島 明次・佐藤 秀貴・岡田 芳和・ 649 (7)
 画像所見で増大と縮小を繰り返した末梢性破
 裂中大脳動脈瘤の1例……………井上 明宏
 渡邊 英昭・久門 良明・大塚 祥浩
 田川 雅彦・瀬山 剛・武智 昭彦
 水野 洋輔・北澤 理子・大西 丘倫・ 713 (8)
 外傷性内頸動脈海綿静脈洞瘻に対してハイド
 ロゲルコイルを用いて選択的経動脈的塞
 栓術で治療した1例
 ……………松村 英明・伊藤 嘉朗
 中居 康展・中村 和弘・椎貝 真成
 鶴田和太郎・上村 和也・松村 明・ 721 (8)
 眼球突出と複視を伴った帽状腱膜下血腫の1
 例……………高野 一成
 鈴木 謙介・杉浦 嘉樹・鈴木亮太郎
 永石 雅也・田中 喜展・兵頭 明夫・ 727 (8)
 Perimedullary AVF による Foix-Alajouanine
 syndrome の1例—脊髄生検と術中 ICG
 蛍光血管撮影所見から考察した症状の寛
 解・増悪機序—……………丸山 史晃
 赤崎 安晴・渡邊 充祥・荒井 隆雄
 磯島 晃・長島 弘泰・村山 雄一・ 733 (8)
 前頭洞ドレナージにより anterior interhemi-
 spheric approach 術後の硬膜外および脳
 膿瘍を治癒した1例
 ……………坂東 一彦・戎谷 大蔵・ 739 (8)
 症候性嚢胞形成を来し BCNU wafer 除去を施
 行した膠芽腫の1例……………中瀬 健太

松田 良介・西村 文彦・中村 光利
 本山 靖・朴 永銖・中瀬 裕之・747 (8)

横-S 状静脈洞部硬膜動静脈瘻の根治的経静
 脈塞栓術後に発生した海綿静脈洞部硬膜
 動静脈瘻の1例……………山本 太樹
 大島 共貴・後藤 俊作・西堀 正洋
 西澤 俊久・島戸 真司・加藤 恭三・753 (8)

前脊髄動脈動脈瘤破裂によるくも膜下出血に
 て発症した頸髄硬膜動静脈瘻の1例
 黒川 泰玄・井川 房夫・浜崎 理
 日高 敏和・米澤 潮・小宮山雅樹・803 (9)

脳底動脈先端部未破裂動脈瘤に対して Hy-
 drogrel coil を用いた塞栓術後に遅発性水
 頭症を生じた1例……………下川 能史
 伊藤 理・山口 慎也・佐山 徹郎
 芳賀 整・秋山 智明・森岡 隆人・813 (9)

乳癌の馬尾軟膜転移による対麻痺に放射線治
 療が奏効した1例
 藤本秀太郎・岩崎 素之・伊東 雅基
 新谷 好正・井戸坂弘之・馬淵 正二
 西岡 健・越前谷勇人・笠井 潔・819 (9)

Pilomyxoid-spectrum astrocytoma 2 例の臨床病
 理学的検討—BRAF 遺伝子異常の検討も
 加えて—……………伊東 民雄
 佐藤 憲市・及川 光照・杉尾 啓徳
 浅野目 卓・尾崎 義丸・中村 博彦
 田中 伸哉・津田真寿美・長嶋 和郎・825 (9)

大型脳底動脈瘤に対して、ハイドロゲルコイ
 ルを用いた瘤内塞栓術後に発生した脳幹
 出血の1例……………古市 眞・下田健太郎
 加納 利和・佐藤 祥史・吉野 篤緒・835 (9)

中脳水道狭窄による水頭症を呈した小脳虫部
 AVM の1例 ……小野健一郎・大石 英則
 菅 康郎・山本 宗孝・野中 宣秀
 中島 円・宮嶋 雅一・新井 一・843 (9)

鉄鋼線が脳実質内へ完全に埋没した経眼窩的
 穿通性頭部外傷の1例……………金 恭平
 小野 恭裕・藤森 健司・藏本 智士
 勝間田 篤・合田 雄二・河内 正光・921 (10)

脳膿瘍治療中に発症したメトロニダゾール脳
 症の2例……………横山 由佳
 浅岡 克行・杉山 拓・内田 和希
 新保 大輔・小林 聡・板本 孝治・927 (10)

再発大型下垂体腺腫に対する経蝶形骨洞のお
 よび経頭蓋到達法による一期的複合手

術：2 症例報告
 ……………池田 直廉・戸田 弘紀
 箸方 宏州・西田南海子・岩崎 孝一・933 (10)

CAS 後ステント内狭窄に stent-in-stenting を
 施行した2例の検討……………祖母井 龍
 須山 武裕・下里 倫・乾 敏彦
 北野 昌彦・長谷川 洋・富永 紳介・991 (11)

頸部内頸動脈狭窄症を有する進行胃癌患者に
 対し緊急頸動脈ステント留置術を行った
 1 例……………松本 淳志・西田あゆみ
 畝田 篤仁・清水 俊彦・大久保修一
 平下 浩司・柚木 正敏・吉野 公博・997 (11)

川崎病の既往があるもやもや病3例
 川崎 敏生・荒川 芳輝・杉野 寿哉
 光原 崇文・舟木 健史・菊池 隆幸
 小柳 正臣・吉田 和道・国枝 武治
 高橋 淳 C・高木 康志・宮本 享・1005 (11)

人工血管バイパスグラフト内の狭窄に対して
 ステントによる血行再建を行った脳梗塞
 発症の1例
 松本 博之・武本 英樹・西山 弘一
 鐵尾 佳章・東上 震一・中尾 直之・1011 (11)

後拡張を行わない頸動脈ステント留置術—施
 行3カ月後のステント自然拡張—
 丹野 雄平・森 貴久・岩田 智則
 青柳 慶憲・笠倉 至言・吉岡 和博・1019 (11)

頸動脈ステント留置術後に多発性分節性脳血
 管攣縮による低灌流で脳梗塞を合併した
 1 例……………白神 俊祐
 赤井 卓也・高田 久・飯塚 秀明・1081 (12)

脳膿瘍で発症した播種型ノカルジア症の1例
 高 正圭・富田 隆浩・柏崎 大奈
 芦澤 信之・山本 善裕・黒田 敏・1091 (12)

解離性後大脳動脈瘤に対してステント併用コ
 イル塞栓術を施行した1例
 春間 純・杉生 憲志・雪上 直人
 佐々木達也・服部 靖彦・小林 和樹
 吉田 秀行・棟田 耕二・伊達 勲・1099 (12)

腫瘍内出血にて発症した septum pellucidum
 subependymoma の稀な1症例
 ……………川原 一郎
 藤本 隆史・廣瀬 誠・鳥羽 保・1105 (12)

末梢静脈栄養開始後に急激な意識障害の悪化
 を来したウェルニッケ脳症の1例
 秋山 英之・齋藤 実・大塚 喜久・1113 (12)

〔脳神経外科をとりまく医療・社会環境〕

説明責任を果たす医療ビッグデータ—National Clinical Database (NCD) とは何か—

平原 憲道・宮田 裕章・岩中 督
斉藤 延人・丸山 啓介・宮脇 哲・945(10)

〔連載 脳卒中専門医に必要な基本的知識〕

- (6) 脳出血……………高木 康志・79(1)
- (7) くも膜下出血：最近の動向…石原 秀行
杉本 至健・白尾 敏之・鈴木 倫保・159(2)
- (8) 脳静脈洞血栓症
……………伊藤 康男・荒木 信夫・259(3)
- (9) 無症候性脳血管障害
……………新妻 邦泰・富永 悌二・357(4)
- (10) 脳動静脈奇形に対する治療方針
……………中澤 拓也
横井 俊浩・辻 篤司・野崎 和彦・465(5)
- (11) もやもや病に対する治療方針
……………藤村 幹・富永 悌二・557(6)
- (12) 脳卒中リハビリテーション
……………藤原 俊之・657(7)

〔連載 脳腫瘍 Update〕

- (1) 脳腫瘍疫学の変遷……………渋谷壮一郎・1031(11)
- (2) 脳腫瘍の病理分類，分子生物学的解析総論……………廣瀬 雄一・1119(12)

〔教訓的症例に学ぶシリーズ〕

Direct vascular injury なく経蝶形骨洞手術後に
くも膜下出血を来した2例

山内 貴寛・北井 隆平・菊田健一郎・551(6)

コイルによる親動脈閉塞で治療した末梢性後
大脳動脈巨大破裂動脈瘤……………内田 浩喜

吉田 昌弘・三野 正樹・富永 悌二・849(9)

〔報告記〕

第9回世界脳卒中学会

(2014年10月22～25日) ……佐藤 光夫・168(2)

第11回アジア脳腫瘍学会学術集会

(2014年9月12～14日) ……栗栖 薫・270(3)

第8回アジアてんかん外科学会

(2014年10月4～6日)

……………Khoo Hui Ming (クー・ウイ ミン)・372(4)

第12回アジア・オセアニア国際頭蓋底外科
会議

(2015年1月9～11日) ……柴尾 俊輔・478(5)

Brain Edema 2014

(2014年9月27～30日) ……福島 匡道・566(6)

ISC2015 report—外は寒いが会場はホットだ
ったナッシュビル—

(2015年2月11～13日) ……鑑谷 武雄・568(6)

14th Asian Australasian Congress of Neurological
Surgeons, the 33rd KNS Annual Spring
Meeting, the 13th Asian-Oceanian Interna-
tional Congress on Skull Base Surgery,
KSBS CME Course, World Academy of
Neurological Surgery (WANS) Interim
Meeting 2015 同時開催に参加して

(2015年4月15～18日) ……加藤 庸子・662(7)

The 1st Congress of Asian-Australasian Society
for Pediatric Neurosurgery (AASPN) and
Inaugural Meeting (AASPN2015)

(2015年3月20～22日) ……亀田 雅博・759(8)

29th Annual Scientific Congress of the Turkish
Neurosurgical Society に参加して

(2015年4月17～21日) ……北井 隆平・855(9)

The 27th Annual Meeting of KSPN & 2015
JSPN-KSPN Joint Meeting

(2015年5月15日) ……亀田 雅博・940(10)

European Stroke Conference 2015

(2015年5月13～15日) ……高橋 里史・942(10)

12th International Stereotactic Radiosurgery
Society Congress

(2015年6月7～11日) ……林 基弘・1028(11)

〔海外留学記〕

Massachusetts General Hospital (MGH)

……………岡 史朗・369(4)

Rothschild Fondation Hospital, Paris, FRANCE

……………西堂 創・475(5)

日本への脳神経外科留学—実り多い留学生活

を振り返って—……………Ittichai SAKARUNCHAI・665(7)

〔読者からの手紙〕

スポーツ脳振盪予防のツールの普及について

……………藤原 一枝・761(8)

〔文献抄録〕

山田 隆壽・安田 宗義・ 85 (1)
渡部 剛也・大須賀浩二・ 171 (2)
名倉 崇弘・竹内 幹伸・ 273 (3)
松尾 直樹・上甲 眞宏・ 375 (4)
黒住 和彦・ 481 (5)

黒住 和彦・ 571 (6)
安原 隆雄・ 669 (7)
安原 隆雄・ 763 (8)
菱川 朋人・ 857 (9)
菱川 朋人・ 955 (10)
岡本 奨・ 1043 (11)
西村 由介・ 1131 (12)